

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

鳥取市佐治町余戸地区（健康教室）

テーマ：終活支援ノートを書いてみよう

日時：平成31年2月5日（火）13:00～14:00

場所：余戸公民館

参加者：17名



【内容】

- ◆ 午前中は、歯科衛生士さんからお口の健康のお話しと栄養士さんと一緒に調理実習が行なわれ、全員での食事の後、健康づくり地区推進員の谷上さんより終活についてのお話しがありました。

高齢化の進んだ地域だからこそ、終活について考え、また家族などと話し合っておかないといけない、このノートを考えるきっかけにしましょうとお話しされました。その後、終活支援ノート「わたしの心づもり」の書き方の説明がありました。

（地域の方が講師となりお話しされた初めての事例です。）

（推進室の感想）

健康づくり地区推進員さんがご自身の地区で終活支援ノートを使ってお話しをされるとうかがい、支所の保健師さんと一緒に参加させていただきました。書くことだけでなく家族としっかり話しをしておかなければいけないというお話しと、終活支援ノートもまずは、かかりつけ医やお薬、緊急の連絡先を書きましょうと説明されました。地域全体で共通の取り組みをしましょう、今できることはやっておこうという姿勢に感銘を受けました。多くの地域でこのような活動が進んでいくことを期待します。

お食事と一緒にいただきました。ありがとうございました。

（東部医師会在宅医療介護連携推進室・橋本渉）